



市民病院に設置されているマンモグラフィ

委員 職場の健康診査に合わせて受診できるようにすることで受診率が高められることから、事業主や国に働きかけることも重要だ。

市 事業主の責務としてがん検診は入っていないが、事業主に対する働きかけは重要であり、受診率向上のために有効な手法なのでしっかり取り組みたい。

委員 女性特有のこのようながんについては、年齢層を問わず、誰もが無料検診を受けられるようにすることが予防の観点から欠かせない。また、今回の無料検診は6カ月と検診期間が短く、通年検診や誕生日検診など、受診者の立場に立って受診しやすい環境を整えることが重要だ。

環境消防水道委員会

平成21年度岡山市一般会計補正予算（第2号）の議案が付託され、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

経済委員会

平成21年度岡山市一般会計補正予算（第2号）の議案が付託され、全会一致で原案のとおり

可決すべきものと決定した。

■緊急雇用創出事業

－離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等の一時的な雇用・就業機会の創出等を行う雇用創出事業－

委員 岡山市の雇用状況は。

市 ハローワーク岡山管内での直近の有効求人倍率によると、約4,000人の雇用確保が必要な状況だ。各課で雇用対策に関するさまざまな事業を起こすことで、市が失業者の雇用の受け皿になるよう努力している。

委員 雇用促進は役所だけでなく、民間へもPRをして雇用の窓口を開いてもらい、市内全体で取り組んでいくという雰囲気づくりが必要だ。

建設委員会

平成21年度岡山市下水道費特別会計補正予算（第1号）ほか61件の議案が付託され、いずれも全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

市民文教委員会

岡山市瀬戸町霊園基金条例の一部を改正する条例の制定ほか2件の議案が付託され、1議案について一部委員から反対があったが、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

■市民サービス拠点事業費

－各福祉区ごとの行政サービスの向上を図るため、中区役所富山地域センター（仮称）及び南区役所福浜地域センター（仮称）を新たに開設しようとするもの－

委員 まず建物の賃貸借契約を

結ぶべきではないのか。

市 賃貸借契約が整って必要経費を明確にした上で予算計上するのが本来のあり方だが、事務手続きに時間が必要で、やむを得ず、急ぐものをお願いした。

－反対表明が一部委員からあったものの、委員会としては、この施設が市民サービス向上のため、1日も早い開設が望まれることから、今後の協議内容等を逐次報告するなど、委員会と連携を密にすることを求め、この予算を認めた－



新たな地域センターの設置で市民サービス向上へ

■学校への太陽光発電導入は

委員 国では学校への太陽光発電導入拡大を学校整備の最重要課題の1つと位置付けているのに、本市で予算付けがされていないのはなぜか。

市 本市の学校施設の耐震化率は全国平均より低いため、旧耐震基準で建設された校舎等の耐震化を最優先課題としている。

委員 地球温暖化対策も緊急かつ重要な課題だ。もっと積極的に取り組むべきではないのか。

市 現状で導入の可能性があるのは新耐震基準の屋上歩行仕様の校舎ぐらいだ。構造計算や設計を一から見直す時間がなかったこともあるが、やはり今は耐震化率を高めていくことを第一命題とすべきと判断した。